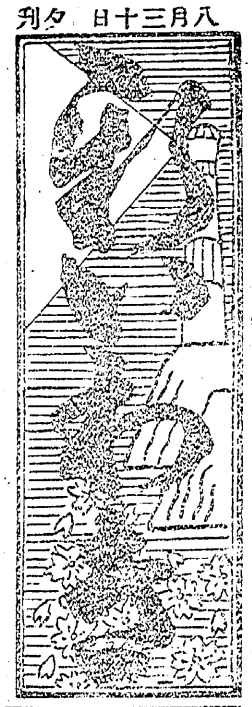
（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　（日刊）　昭和七年八月廿一日　新いわき　（水曜日）　第七百廿三號　（一）

八月三十日　夕刊



休日　日曜　祭日
一ケ月　金五錢
振替十五錢一部二錢
廣告料　一行四〇錢
購讀指定廿日限
發行兼編輯印刷人　中谷政吉
發行所　福島縣平町大町五　新いわき新聞社

稻作に(ハスベ)の被害

石城で五百餘町歩

四割平均の減收とすれば　實に一千俵以上の損害

石城地方本年の稻作は近年達してゐる此の平均減收をにない大豐作を唄はれてゐるが昨今苞虫(はすべ)の被害を豫想されてゐるが苞虫三生で少なからぬ被害を受けは日中五六枚の葉を包んでけた模樣であつて七月早々就き協議すると。

草野村の百五十町歩、內八割以上減收二十町歩、五割以上六十町歩、幾三割以上、△大浦村百九十町歩減收割合草野と同斷△大野村百六十町歩內八割以上二十町歩、五割以上五十町歩、幾三割以上△勿來町五十町歩內八割以上五町歩、五割以上十町歩幾三割以上で被害面積五百五十町歩に

何をして居るのか

石城郡の藥劑師會

藥務郡部會の設立は何時か　生溫い幹部に會員の不平

石城郡藥劑師會は現在會員會を速かに設立し不正の同業者を一掃し會の無料診療等に對し無料投藥する位の社會的事業は勿論のみか幹部側にあるものが業道德を無視してるものが少なくない。

春ひきで一割六分

繭高で二十五萬圓

平町片倉製糸の利益と　石城地方養蠶家の增收

石城地方の秋繭は生糸の高騰勢を示してゐるので養蠶家の喜びは一方でない現在すし出廻り期を控へての最初の相場を春繭に比すれば約の豫想は三十五掛位に見られてゐたものが昨今四十掛近の高値であつて同地方十に近い高値を唱ひ尙は益々余高貫の産繭は實に二十五八十名に達する前記藥事協掛に取引された。

町村長會支會　評議員會

來一日平町で

石城郡町村長支會では來る一日午前十時平町々會議事室に評議員會を開き前年の收支決算その他不況對策に

繭は漸騰

高値四十八圓

四倉繭市場に於ける昨二十九日の取引は出荷九百六十三貫で最高四十八圓二十錢低三十九圓平均四十四圓三十錢(四十四掛)の漸騰を唱ひた次に植田市場の出荷は二百十貫で高値三十七圓八十錢、低値三十四圓六十錢、平均三十五圓八十錢三十五をして

在滿兵へ　慰問袋

平町婦人會から

平町婦人會では新年を開いて募集方法その他を協議した。

小名濱に珍物到來

体重四十貫の怪物

龜に似て龜にあらず　前後に魚の樣な「ヒレ」がある

石城郡小名濱港に今三十日朝入船した回船が航海途上に於て捕獲した形體龜に似たる重量約四十貫ほどの怪物は外皮龜のやうに堅くて前後に魚の如き「ヒレ」を有つもので古老の漁夫達も何であるかを知るものなく魚類か動物か譯の判らぬ珍物なので見物人を刺戟させてゐるが捕獲者から寄附された小名濱小學校では目下保存方法を研究中であるとのことになつてゐると。

農林省で　蟲害調査

明三十一日

石城郡へ

石城地方稻作の害虫は別項所報の如くだが右の調査に農林省から高橋技師外縣に出張され明三十一日來平すんだ同郡植田町遠藤二郎方

トラック　人を轢く

緩街道にて

石城郡內鄉村の緩地內縣道に於て昨二十九日午後一時四十分頃白麥二十三俵を積

トラック運轉手郡內磐崎村（炭鑛夫業斉中村市郎（四三）を轢倒し全治二週間を要する傷害を負はせた。

豚コレラ　猛威を猖獗

江名で現在十頭

石城郡に發生し豚コレラは勿來町から小名濱町に移りつたので當地方當業者は脅威に江名町に飛んで平署管內の小名濱と江名に於て既に殺處分されたるもの既に十二頭に達してゐるが昨二十九日に至り江名町に十頭の同病豚の現在を見るに至り江名町に飛んで平署管え立つてゐる。

俳句　そゞろ歩記

滿州　楚男

△炎帝嚴を送らして大火西

△ヤア昨晩讀んだ子規句集にあつたんです。

◎何だいそれは

◇フムウ子規と云ふ先生〃が●あるともあるとも此の句に「さやかに」の四文字はたしかに古典的に出發したものだと思ふ。

△どうしてですか。

◎この「さやかに」の四文字では古今集にある

秋きぬと眼にはさやかに見えねども

があるんですか。

◎ホウ先生は恐れ入つたな●が●と云ふ和歌から採つたもの

△どうしてですか。

◎誰だい早朝から大きな聲かせの音にぞ驚かねぬる

△先生この句に古典的の處

腦で取引に非常な活氣を呈家の喜びは一方でない現在すとする會員も少なくなくひた次に植田市場の出荷は二百十貫で高値三十七圓八十錢、低値三十四圓六十錢、平均三十五圓八十錢三十五をして

石城地方の秋繭は生糸の高騰勢を示してゐるので養蠶家の喜びは一方でない現在すし出廻り期を控へての最初の相場を春繭に比すれば約の豫想は三十五掛位に見られてゐたものが昨今四十掛近の高値であつて同地方十に近い高値を唱ひ尙は益々余高貫の産繭は實に二十五八十名に達する前記藥事協掛に取引された。

谷口長治儀本廿八日午前一時死去仕り候に付　此段御通知申上候

追て葬送の儀は來る三十一日午後二時自宅出棺天理教墓地に於て告別式相營み可申候

昭和七年八月廿八日

福島縣平町二丁目

妻　ト　ヨ

弟　安　治

外親戚一同

廣告面

恐るべき豚の傳染病（四）

豚丹毒症

主なる特徴としては肋膜肺炎で多くは中程度の熱を發し短かい咳嗽をしたり又は鼻腔から粘液を出し呼吸を促進することであつて一般に慢性の場合が多く斃死による損害よりも肥育をそこなふことによつて被る損害の方が大きい、しかも一旦この病毒が侵入すると常住的になつて長い間害毒を後に殘すと云ふ點があるので甚だ仕末が惡い。

豫防法、凡て傳染病の豫防には自衛を必要とするものであつて自衛と云ふのは病毒を近づけず又病毒を散らさず而して之れを絶滅することに心掛けることであつてそれには

病氣のある地方からの豚や出所の不明な豚の取引を差控へること

飼料の買入にも充分の注意を拂つて病毒汚染に關係ある樣なものは絶對に買はないこと

豚舍に他人を近よらしめないこと、殊に　商の出入は本病を媒介する機會が多いから注意する。

養豚場の出入口には消毒藥（二十倍のクレオリン五百倍の鹽酸加昇汞水）を滿たした踏込みを設け消毒して出入すること。

牛も豚も優良品の自慢

肉の御用は　二二屋　平町字田町

難波醫院

內科……醫學博士　難波睦

一般……

平町大町新川端

（電話五〇二番）

磐城　共濟病院

平町・電話六四一番

外科（內臟外科　整形外科　外科一般）

產科、婦人科　院長　木村寅次郎

平町新川町一九

（電話一六四番）

木村病院

お醫油は……ヤマフル

醬油味噌　たひら正宗　鰹節食料品

鹽屋　山崎合名會社

磐城　代理店

（電話本店一七〇番）（營業部一一番）　福島縣平町

山崎與三郎

安價で　效果的な　天然加里肥

最も適應する作物！

蔬菜、馬鈴薯、里芋、しやうが類

◇茄果類ではトマト、茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます

天然加里肥は酸性でないから

如何に施用しても土壤を惡變する處は絕對にありません

一俵三十錢（大量取引は特に割引致します）

平町鎌田

製造販賣　金成國雅

債券、公債、兩替、金融

多田井質店

平町大工町

電話五九一番

スペイン G.H.N 元詰

甘味葡萄酒

ゴルフポートワイン

1・10

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

（三電）（二平）西村屋藥舖

看護婦會

看護婦の求めに應じます

平看護婦會

電話三〇七番

恐怖時代の

動脈硬化症　豫防及治療　新藥

アイヨー錠

定價　試用二圓　中六圓　大廿圓

發賣以來白熱的に歡迎せらる

特約店

山野邊藥局

平町五丁目

諸毒下しの大妙藥

安流丸

平町五丁目角

特約　山野邊藥局

晩夏サロンの新裝ひ

店內清楚にして氣持よく

アイスクリーム（十五錢）

タンク入りソーダ水（十五錢）

どうぞ御用命を……

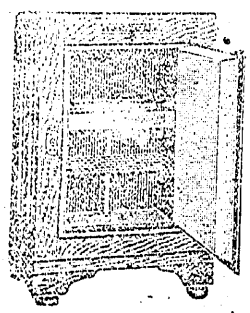
田町　サロン

電話三五二番

（男給兒習數名募集）

㊎式の

冷藏器



製造元　丸ほん